



活気にあふれている都農南小学校

～自主的に、そして、地域の協力と共に～

2学期が始まり早くも一月が経ちました。子どもたちは、毎日元気に学校生活を送っています。

今年度は、登校後から子どもたちが元気に活動しています。用務員が刈った草を自主的に集め、運び、処分したり、中庭の草を抜いたり頑張ってくれています。懸命に、そして、生き生きと活動する姿に「自分たちの学校をきれいにしたい」「自分たちの学校のために力になりたい」という気持ちが伝わってきます。朝からすがすがしい気持ちにしてくれています。

また、全校体育や各学年の体育の時間には、10月15日(日)に予定されています秋季大運動会に向けての練習に励んでいます。

6年生は、昨年度復活を遂げた「よさこいソーラン」に取り組んでいます。このよさこいソーランは、北海道の佐呂間町から伝わったものです。しかし、長い年月がたち、徐々に踊られることがなくなっていきました。そうした、「地域の課題を解決する」という目的で、昨年度より矢野布団店の「矢野純子様」にご指導いただきながら練習を行っています。今年度も何度も学校に来ていただいております。

また、4・5年生は、篠別府地区に伝統として伝わっている「棒踊り」に挑戦しています。今年度も、「河野伊亨様と河野良則様」を中心にご指導をいただきます。

このように都農南小学校の子どもたちは、自主的に、そして、地域の方々にご協力をいただきながら生き生きと学校生活を送っています。運動会当日に堂々と踊りを披露することができるようこれからも練習に励んでいきます。

中庭の再生計画進行中!

～都農南小学校が誇れる場所として～

昨年度から、本校自慢の「中庭」の再生に取り組んでいます。昨年度は、児童会活動の代表委員会で、中庭に名前をつけてもらいました。「南っ子庭園」です。この南っ子庭園は、本校の50周年記念誌によると、今から50年以上前に造られたことが分かっています。しかしながら日本庭園風の南っ子庭園は、ここ数年、手が加えておらず、美しさが保たれていないのが現状です。



この庭園の再生を目指し、今年度は、奉仕作業の中で、保護者の方々の力もお借りしています。また、今年の夏の職員研修で、庭園にある池の中に、どのような生物が生息しているのか専門家を講師に招き、調査を行いました。タイコウチやミススマシなどの生き物が多く見られ、その様子が宮日新聞でも取り上げられました。この池や中庭全体を学びの場として活用するために、QRコードで生き物の生態を学ぶことができる場も整備しました。今後は、子どもたちの手で、築山に芝桜を植えたり、紅葉の木を植えたりする計画です。季節を感じながら、子どもたちが集い、学び、憩い、そしてつながりの中庭を作っていく計画です。保護者の皆様をはじめ地域の皆様のお力を借りながら中庭の再生を進めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。



池の中の調査の様子



専門家による説明の様子



タブレットで調べる児童の様子

ご協力に感謝!

～第1回環境整備の日が行われました～

8月20日(日)に第1回環境整備の日が行われました。約50名の方々に参加いただきました。今回は、刈払機をお持ちの方は運動場の草刈りを中心に、それ以外の方々は、中庭の除草作業を中心に行っていただきました。約1時間の作業でしたが、学校が大変きれいになりました。ありがとうございます。次回は、10月1日(日)を予定しております。たくさんの方々のご参加とご協力をお願いいたします。※午前7時～午前8時です。玄関前にご集合ください。



10月の主な行事予定

- 10月 6日(金) 運動会予行練習
- 10月13日(金) 振替休業日(10月14日分)
- 10月14日(土) 運動会前日準備
- 10月15日(日) 第78回秋季大運動会
- 10月16日(月) 振替休業日(10月15日分)
- 10月19日(木) ふれあい読書

